合併公告

左記会社は合併して甲は乙の権利義務全部を承継して存続し乙は解散することにいたしました。

効力発生日は平成二十二年十二月十五日であり、両社の株主総会の承認決議は、平成二十二年十月十九日に終了しております。

この合併に対し異議のある債権者は、本公告掲載の翌日から一箇月以内にお申し出下さい。

なお、最終貸借対照表の開示状況は次のとおりです。

（甲）左記のとおりです。

（乙）計算書類の公告義務はありません。

平成二十二年十一月八日

千葉県山武郡大網白里町上貝塚五六七番地
（甲）株式会社加藤運輸
代表取締役　加藤　孝儀

千葉県茂原市法目三一四五番地七
（乙）有限会社車楽
代表取締役　加藤　孝儀

第38期決算公告

平成22年11月8日
千葉県山武郡大網白里町上貝塚567番地
株式会社加藤運輸
代表取締役　加藤　孝儀

貸借対照表の要旨（平成22年3月31日現在）

科目		金額(千円)
資産の部	流動資産	91,736
	固定資産	555,927
	繰延資産	391
	合計	648,055
負債及び純資産の部	流動負債	423,667
	固定負債	104,092
	株主資本	120,296
	資本金	5,000
	利益剰余金	115,296
	利益準備金	1,250
	その他利益剰余金	114,046
	（うち当期純利益）	(114,046)
	合計	648,055

合併公告

左記会社は合併して甲は乙の権利義務全部を承継して存続し乙は解散することにいたしました。

効力発生日は平成二十二年十二月十日であり、両社の株主総会の承認決議は平成二十二年八月三十一日に終了しております。

この合併に対し異議のある債権者は、本公告掲載の翌日から一箇月以内にお申し出下さい。

なお、最終貸借対照表の開示状況は次のとおりです。

（甲）左記のとおりです。

（乙）計算書類の公告義務はありません。

平成二十二年十一月八日

北海道苫小牧市のぞみ町一丁目五番二号
（甲）株式会社苫翔
代表取締役　高野　一義

北海道苫小牧市のぞみ町一丁目五番二号
（乙）有限会社苫翔
代表取締役　高野　一義

第２期決算公告

平成22年11月８日
北海道苫小牧市のぞみ町一丁目５番22号
株式会社苫翔
代表取締役　高野　一義

貸借対照表の要旨（平成22年３月31日現在）

科目		金額(千円)
資産の部	流動資産	34,809
	固定資産	52,896
	資産合計	87,706
負債及び純資産の部	流動負債	31,088
	固定負債	47,506
	負債合計	78,594
	株主資本	9,112
	資本金	9,000
	利益剰余金	112
	その他利益剰余金	112
	（うち当期純利益）	(112)
	純資産合計	9,112
	負債・純資産合計	87,706

新設分割公告

当社は、新設分割により新設する株式会社パイン（住所千葉県柏市青田新田飛地二二二番地の一）に対して当社のホテル事業部門の内、ホテルパイン（千葉県白井市復一四五二番地一）の経営に関する権利義務を、また新設分割により新設する株式会社アクア（住所千葉県柏市青田新田飛地二二二番地の一）に対して当社のホテル事業部門の内、ホテルアクアエスパシオ（茨城県土浦市港町一丁目八番三三号）の経営に関する権利義務をそれぞれ承継させることにいたしましたので公告します。

当社の株主総会の承認決議は平成二十二年十月二十八日に終了しております。

この会社分割に異議のある債権者は、本公告掲載の翌日から一箇月以内にお申し出下さい。

なお、最終貸借対照表の要旨は左記のとおりです。

平成二十二年十一月八日

千葉県柏市青田新田飛地二二二番地の一
株式会社共栄企画
代表取締役　岡本　昇

第11期決算公告

平成22年11月8日
千葉県柏市青田新田飛地222番地の１
株式会社共栄企画
代表取締役　岡本　昇

貸借対照表の要旨
（平成22年６月30日現在）　（単位：千円）

科目		金額
資産の部	流動資産	94,716
	固定資産	1,101,356
	合計	1,196,072
負債及び純資産の部	流動負債	32,533
	固定負債	945,168
	株主資本	218,371
	資本金	10,000
	利益剰余金	208,371
	その他利益剰余金	208,371
	（うち当期純利益）	(50,772)
	合計	1,196,072

未償還額面総額変更の公告

債権者各位　　平成22年11月8日

第4回アルゼンチン共和国円貨債券（1996）、第5回アルゼンチン共和国円貨債券（1999）
第6回アルゼンチン共和国円貨債券（2000）、第7回アルゼンチン共和国円貨債券（2000）

標記各債券についてアルゼンチン共和国が実施したエクスチェンジ・オファーに対し、全回号合計で79億円（エクスチェンジ・オファーの申込期間開始前日である本年5月6日時点の未償還額面総額107億300万円の約73.8％）が参加し、決済されました。決済された参加債券は消却され、各回号の未償還額面総額は以下の通り変更されました。

	消却後	（消却前）
第4回アルゼンチン共和国円貨債券（1996）	10億7900万円	（38億5500万円）
第5回アルゼンチン共和国円貨債券（1999）	9000万円	（5億円）
第6回アルゼンチン共和国円貨債券（2000）	7億2900万円	（36億6300万円）
第7回アルゼンチン共和国円貨債券（2000）	9億500万円	（26億8500万円）

平成21年6月29日に管理会社が東京地方裁判所に提訴した標題各債券の元利金及び遅延損害金の支払を求める訴訟について、消却相当額を取り下げることを予定しているため、各回号の対象債権額は、消却後の未償還額面総額となります。また、今後、債権者集会（各債券の要項第12項）の招集請求、定足数及び決議に必要な議決権数は、消却後の未償還額面総額を基準に算定されることになりますので、ここに公告致します。

債券の管理会社
第4回債　株式会社新生銀行、株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行、株式会社みずほコーポレート銀行
第5、6、7回債　株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行

以　上